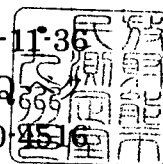


# 放射能測定結果

2013年12月2日

福岡県福岡市東区水谷 2-11-36  
放射能市民測定室・九州 Q

TEL&FAX 092-410-4516



平素はお世話になっております。

さて、ご依頼頂いておりました検体の放射能測定を行いました。

以下の通り結果をご報告申し上げます。

お客様 : 安溪大慧様

検体名 : 玄米

注釈 : 山口県山口市阿東産

測定に用いた装置 : FNF-401 (応用光研工業株)

測定担当 : 山中陽子

測定日 : 2013年12月2日

測定結果 : 別紙の通り

## 【図 (スペクトル) の見方】

- ・ 横軸がガンマ線のエネルギーの値、縦軸がそのガンマ線を計測した回数を表します。
- ・ 横軸は1チャンネル=2keV (キロ・エレクトロンボルト) という目盛りになっています。100チャンネル=200keV、200チャンネル=400keV…を表します。
- ・ 縦軸は対数での目盛りになっています。1k=1000、10k=10000…を表します。つまり、1目盛りごとに10倍ずつ増えていく目盛りです。
- ・ 放射性物質によってガンマ線のエネルギーの値は固有のものであります。もしセシウム 134 が含まれていたら、605keV (=303チャンネル) と 796keV (=398チャンネル) の2箇所にピークが見えます。セシウム 137 の場合は、662keV (=331チャンネル) にピークが見えます。
- ・ 図の上に結果が記してあります。「検出されず」の右側に書いてある括弧内の数字が、いわゆる「検出限界値」です。検出限界値は、測定時間や測定試料の重量などによって決まります。一般論として、時間を長くするか重量を大きくすれば、検出限界値は低くなります。

## 【今回の測定結果について】

- ・ 今回 4000 秒 (約 1 時間 7 分) で測定し、放射性ヨウ素・セシウムとも検出されませんでした。

以上

測定日 2013/12/02  
 測定者名 山中陽子  
 試料名称 山口県産 玄米  
 コメント 山口市産 安溪遊地様依頼 2013年産玄米  
 試料質量[kg] 1.064  
 測定時間[秒] 4000

I-131放射能濃度[Bq/kg] 検出されず  
 Cs-134放射能濃度[Bq/kg] 検出されず (<1.80)  
 Cs-137放射能濃度[Bq/kg] 検出されず (<2.59)  
 全Cs放射能濃度[Bq/kg] 検出されず (<3.15)  
 ※検出されずの不等号右側の数値は検出限界値を示しています。  
 検出限界値は3.29σで評価されています。

	[I-131]	[Cs-134]	[Cs-137]
TOTAL[counts]	検出されず	検出されず	検出されず
BASE[counts]	検出されず	検出されず	検出されず
NET[counts]	検出されず	検出されず	検出されず
ERROR[counts]	検出されず	検出されず	検出されず

